

## 第 249 回東京支部技術フォーラムのご案内

救急時の IVR は、日勤帯のみならず当直時にも遭遇することがありすべての診療放射線技師に迅速な対応が求められます。今回、「救急時の IVR ～発見から治療まで～」と題して多職種フォーラムを開催することになりました。救急要請があった時の救急救命士の役割、secondary survey としての CT 検査が IVR までに果たす役割とは、初期診療における Hybrid-ER での IVR について講演頂きます。多職種の役割を理解したチーム連携強化が、患者さんの救命を目指す上で非常に重要です。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

日 時 : 2019 年 11 月 15 日 (金) 19:00~20:50 (18:30 受付開始)  
会 場 : 東京慈恵会医科大学 大学 1 号館 5 階講堂  
〒105-8461 東京都港区西新橋 3-25-8  
参加費 : 会員 1,000 円 非会員 2,000 円 学生会員 無料 学生非会員 500 円  
事前申込 : 不 要

※日本血管撮影・インターベンション専門診療放射線技師認定機構 ポイント付与

※日本救急撮影技師認定機構 ポイント付与

プログラム:「救急時の IVR ～発見から治療まで～」

(1) 19:05~19:30

「救急救命士の役割」

川口消防局 南消防署 消防課 小田巻隆士

(2) 19:30~20:00

「IVR までの CT 検査の役割」

東京慈恵会医科大学附属柏病院 放射線部 梁野 伸貴

(3) 20:00~20:40

「Hybrid-ER における緊急 IVR」

帝京大学医学部附属病院 放射線科 近藤 浩史

問 合 先 : 公益社団法人 日本放射線技術学会 東京支部 血管撮影技術研究班

E-mail [jsrt.tokyo.angio@gmail.com](mailto:jsrt.tokyo.angio@gmail.com)

悪天候などによる開催については HP をご確認ください。

東京支部ホームページ <http://jsrt.tokyo/>

担当 血管撮影技術研究班